議案第１号

2025年度　駒ヶ根協力隊を育てる会　事業報告

1　「国際交流のまちづくり」事業の推進

（1）「第32回協力隊週間～みなこいワールドフェスタ～」（10月17日～26日）の開催

テーマ：「きく！あじわう！まとう！異文化」

① 6日～20日　お買い物ごっこ
【飯島町】飯島小学校、七久保小学校

② 17日～24日　協力隊60周年写真展
【中川村】中川ショッピングセンター チャオ

③ 18日　世界のビールの日
【宮田村】MIYADA村人 TERRACE　41名

④ 25日　Home Coming Day　帰ってきた隊員たち
【駒ヶ根市】駒ヶ根青年海外協力隊訓練所　141名

⑤ 26日　こまがね国際広場
【駒ヶ根市】銀座商店街　入場者数 約1,800名

（2）中学生体験入隊の開催

日　時　令和7年5月31日(土)～6月1日(日)

場　所　JICA駒ヶ根青年海外協力隊訓練所

参加者　29名

学校別内訳：赤穂中学校13名 、東中学校7名、中川中学校1名、
伊那中学校3名、東部中学校1名、高遠中学校1名、
長谷中学校1名、箕輪中学校1名、グリーン・ヒルズ中学校1名

学年別内訳：1年生12名、2年生4名、3年生13名

（3）高校生体験入隊の開催

日　時　令和8年2月21日(土)

場　所　JICA駒ヶ根青年海外協力隊訓練所

参加者　8名

学校別内訳：赤穂高校2名、伊那北高校1名 、伊那弥生ヶ丘高校1名、
飯田高校1名、飯田風越高校1名、松本蟻ヶ崎高校2名

学年別内訳：1年生3名、2年生5名

２　地域住民による国際協力活動への参加を推進する事業

（１）「ちいさな国際貢献運動」支援活動

・書き損じはがき等の募集を２月 10 日隣組回覧で呼びかけ

・書き損じ・未使用はがき 7,403 枚、未使用切手 1,958 枚を受け取り

（２）「世界の笑顔のために」プログラム支援活動

・４カ国に鍵盤ハーモニカ 25 台、ソプラノリコーダー30 本、アルトリコーダー 10 本、算数セット２セットを送付

３　JICA 海外協力隊の激励・支援事業

（１）訓練所との共催による JICA 海外協力隊訓練生向け応援セミナーの開催【新規】

第１回（２月４日）　駒ヶ根協力隊を育てる会 会長　池﨑 保

第２回（２月 18 日）伊那食品工業株式会社 元会長　井上 修 氏

第３回（２月 25 日）塚田理研工業株式会社 代表取締役社長　下島 聡 氏

（２）入所される訓練生へ向けた激励旗の設置（2025 年度１～３次隊　計３回）

（３）JICA ボランティア激励会の開催（３月 26 日）

2025 年度３次隊　下萩 くるみさん（派遣国：マレーシア）

林 香子さん（派遣国：ベトナム）

前所 麻里江さん（派遣国：エルサルバドル）

（４）訓練修了時における記念品(オリジナル手ぬぐい、隊歌クリアファイル)の贈呈

１次隊：119 名　２次隊：115 名　３次隊：97 名　計 331 名

（５）訓練所内育てる会デスクの設置（訓練所エントランス２階ロビー）

（６）訓練生と地域住民の交流会の開催（2025 年度１～３次隊　計３回）

訓練生：114 名　一般・会員：52 名（スタッフを含む）　計 166 名

（７）「ちいさな国際貢献運動」要請１件への支援

４　広報啓発活動

（１）駒ヶ根協力隊を育てる会 NEWS の発行

（２）ウェブサイト、Facebook を活用した活動の紹介　随時

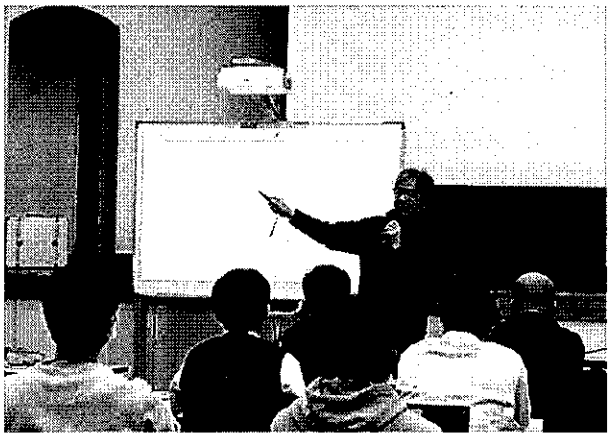
（３）「クロスロード」の購読、配布(23 か所)　毎月１回

（４）JICA 駒ヶ根広報紙「信州発　国際協力」の会員への配布

JICA 駒ヶ根と協力し、全会員に向け計４回配布

5 /31～6/ 1　中学生体験入隊
（駒ヶ根青年海外協力隊訓練所）

10/26 協力隊週間 こまがね国際広場
（駒ヶ根市銀座通り）



2/4・18・25 訓練生向け応援セミナー
（駒ヶ根青年海外協力隊訓練所）

2/21 高校生体験入隊
（駒ヶ根青年海外協力隊訓練所）

3/26　JICA 海外協力隊激励会

１～３次隊 訓練生と地域住民の交流会
（駒ヶ根青年海外協力隊訓練所）

2025 年度　開催行事・会議等一覧

1. 諸行事・会議(「協力隊週間」、「体験入隊」、「訓練生と地域住民の交流会」を除く)

2025 年 4 月 4 日	第 1 回幹事会
9 日	第 1 回理事会
14 日	会計監査実施
18 日	第 43 回総会及び駒ヶ根青年海外協力隊訓練所所長歓送迎会
23 日	2025 年度 1 次隊　入所式　激励旗の設置
7 月 2 日	2025 年度 1 次隊　修了式
9 月 10 日	2025 年度 2 次隊　入所式　激励旗の設置
9 月 16 日	第 2 回幹事会
11 月 19 日	2025 年度 2 次隊　修了式
12 月 10 日	第 3 回幹事会
2026 年 1 月 7 日	2025 年度 3 次隊　入所式　激励旗の設置
2 月 4 日	第 1 回訓練生向け応援セミナー
10 日	定例文書配布で書き損じはがき等募集依頼
18 日	第 2 回訓練生向け応援セミナー
25 日	第 3 回訓練生向け応援セミナー
3 月 18 日	2025 年度 3 次隊　修了式
26 日	2025 年度 3 次隊 JICA 海外協力隊激励会

2. 「第 32 回協力隊週間（みなこいワールドフェスタ）」関連行事・会議

2025 年 4 月 28 日	第 1 回実行委員会
5 月 26 日	第 2 回実行委員会
6 月 24 日	第 3 回実行委員会
7 月 22 日	第 4 回実行委員会
8 月 26 日	第 5 回実行委員会
9 月 19 日	第 6 回実行委員会
10 月 17 日～26 日	第 32 回協力隊週間開催
24 日	第 7 回実行委員会
11 月 17 日	第 8 回実行委員会（反省会）

3. 「中学生体験入隊」関連行事・会議

2025 年 4 月 22 日	第 1 回実行委員会
4 月中旬	上伊那地域の教育委員会を通じ参加募集案内配布
5 月 14 日	訓練生（31 名）への説明会
5 月 31 日～6 月 1 日	中学生体験入隊
9 月 18 日	第 2 回実行委員会（振り返り）

4. 「高校生体験入隊」関連行事・会議

2025 年 9 月 18 日	第 1 回実行委員会（兼第 2 回中学生体験入隊実行委員会）
2026 年 1 月	長野県内の高校生を対象に参加者募集開始
2 月 5 日	訓練生（13 名）への説明会
21 日	高校生体験入隊
3 月 10 日	第 2 回実行委員会（振り返り）

5. 「訓練生と地域住民の交流会」関連行事・会議

2025 年５月７日	2025 年度１次隊訓練生との交流会
８月１日	第１回実行委員会
９月 24 日	2025 年度２次隊訓練生との交流会
11 月７日	第２回実行委員会
2026 年１月 21 日	2025 年度３次隊訓練生との交流会
３月３日	第３回実行委員会

2025 年度 「世界の笑顔のために」プログラム

物品	数量	送付先
鍵盤ハーモニカ	25 台	ガーナ
ソプラノリコーダー	30 本	ガボン
アルトリコーダー	10 本	エチオピア
算数セット	2 セット	キューバ

2025 年度「ちいさな国際貢献運動」支援

「その他の事業」　１件

ネパールの子どもたちの算数学習支援

派遣隊次：2025 年度１次隊　　隊 員 名：島津　杏奈

職　　種：青少年活動　　派 遣 国：ネパール

事業内容：配属先であるスリ・サハラ・バル・ベーシック・スクール（ポカラ市）における算数学習の改善のため、足し算や引き算の繰り上げ・繰り下がりの指導に有効な「数図ブロック」の提供を希望。

支援内容：数図ブロック 20 個

支 援 額：10,800 円（購入費）

そ の 他：ネパール交流市民の会がポカラ市で実施するプロジェクトのため渡航する際に持参。

議案第2号

2025年度　駒ヶ根協力隊を育てる会　決算書

＜収入の部＞　　（単位　円）

費　目	予算額 (A)	収入済額 (B)	比　較 (B－A)	摘　要
繰越金	402,946	402,946	0	
会費	630,000	570,000	△ 60,000	会費(会員数：個人303 団体26 法人97) 個人会員 157口（146人） 157,000円 団体会員 34口（11団体） 68,000円 法人会員 115口（78法人） 345,000円
助成金	280,000	339,362	59,362	(一社)協力隊を育てる会 80,000円 JICA社会還元促進費 259,362円
負担金	150,000	421,001	271,001	懇親会等負担金 185,000円 中学生・高校生体験入隊負担金 79,400円 隊員OB旅費MWF実行委員会負担分 156,601円
雑収入	54	88,338	88,284	JICA広報紙郵送負担金 65,332円 （一社）育てる会全国代表者会議旅費 14,120円 預金利息等 8,886円
計	1,463,000	1,821,647	358,647	

＜支出の部＞　　（単位　円）

費　目	予算額 (A)	支出済額 (B)	比　較 (B－A)	摘　要
事業費	1,150,000	1,244,322	94,322	
みなこいワールドフェスタ	400,000	515,963	115,963	負担金、隊員OB旅費
体験入隊	100,000	86,827	△ 13,173	語学講師謝礼、食事代、保険料他
海外協力隊等記念品	300,000	296,098	△ 3,902	オリジナル手ぬぐい
啓発事業	120,000	61,349	△ 58,651	訓練生と地域住民の交流会物品、育てる会ニュース、クロスロード購読料他
激励会・報告会等	200,000	271,335	71,335	総会後懇親会、隊員激励会
国際交流事業	10,000	0	△ 10,000	
交流諸費	20,000	12,750	△ 7,250	協力隊60周年を祝う会会費、元訓練所長弔電
事務費	270,000	262,578	△ 7,422	
印刷・通信費	170,000	220,345	50,345	各種通知発送料
会議・旅費	75,000	25,600	△ 49,400	協力隊60周年式典、代表者会議旅費
他団体会費	15,000	10,440	△ 4,560	(一社)協力隊を育てる会
備品・消耗品	10,000	6,193	△ 3,807	印刷用紙他
予備費	43,000	0	△ 43,000	
計	1,463,000	1,506,900	43,900	

収入　1,821,647 円
支出　1,506,900 円
収入支出差引　314,747 円　次年度繰越

2026年4月24日
駒ヶ根協力隊を育てる会　会長　池﨑　保

議案第2号

2025年度「ちいさな国際貢献運動」特別会計決算書

＜収入の部＞　　（単位　円）

費　目	予算額 (A)	収入済額 (B)	比　較 (B－A)	摘　要
繰越金	5,336,633	5,336,633	0	
収入	400,000	298,975	△ 101,025	書き損じはがき、未使用切手換金（手数料差引後）
雑収入	367	8,730	8,363	利息
計	5,737,000	5,644,338	△ 92,662	

＜支出の部＞　　（単位　円）

費　目	予算額 (A)	支出済額 (B)	比　較 (B－A)	摘　要
通信運搬費	10,000	600	△ 9,400	
ちいさな国際貢献運動	900,000	16,320	△ 883,680	支援件数1件
消耗品	25,000	6,520	△ 18,480	書き損じはがき・切手回収封筒他
予備費	4,802,000	0	△ 4,802,000	
計	5,737,000	23,440	△ 5,713,560	

収入	5,644,338 円
支出	23,440 円
収入支出差引	5,620,898 円　次年度繰越

2025年度末　財産調書

1　記念品在庫

品名	2024年度末	2025年度末	備　考
オリジナル日本手ぬぐい（新デザイン）	0枚	160枚	増）仕入れ 500枚 減）JICA海外協力隊へ寄贈 331枚 その他寄贈 9枚
オリジナルオルゴール	61個	60個	減）寄贈 1個

2　回収はがき・切手在庫

	2024年度末	2025年度末	備　考
書き損じ・未使用はがき	7,694枚 427,178円分	8,453枚 437,053円分	増）回収 7,403枚（430,897円分） 減）交換 6,644枚（421,022円分）
未使用切手	6,067枚 278,375円分	7,775枚 348,414円分	増）回収 1,958枚（88,639円分） 減）交換 250枚（18,600円分）

2026年4月24日

駒ヶ根協力隊を育てる会　会長　池崎　保

【参考資料】

第32回(2025)「みなこいワールドフェスタ」決算書

収入	2,448,858 円
支出	1,796,122 円
差引	652,736 円

1．＜収入の部＞　　（単位：円）

項　　目	第32回 決算額(a)	第32回 予算額(b)	【参考】 31回決算	比較 (a-b)	摘　　要
繰越金	936,325	936,325	922,397	0	前年度繰越金
負担金	909,793	570,000	813,930	339,793	
育てる会	515,963	400,000	400,000	115,963	駒ヶ根協力隊を育てる会
広小路		0	25,000	0	広小路商店街振興組合
銀座		0	25,000	0	銀座商業協同組合
駒ヶ根JC	10,000	10,000	10,000	0	駒ヶ根青年会議所
参加者	323,830	100,000	293,930	223,830	ブース出展料、売上、懇親会参加者負担金等
自治体	60,000	60,000	60,000	0	宮田村、中川村、飯島町（各20,000円）
補助金	600,000	600,000	700,000	-100,000	駒ヶ根市600,000円
寄附金	0	0	0	0	
雑収入	2,740	675	340	2,065	利息
合　　計	2,448,858	2,107,000	2,436,667	241,858	

2．＜支出の部＞　　（単位：円）

項　　目	第32回 決算額(a)	第32回 予算額(b)	【参考】 31回決算	比較 (b-a)	摘　　要
事業費（週間事業）	419,128	455,000	1,168,511	35,872	
世界のビールの日	192,667	200,000	きく	7,333	出演料、商品仕入れ、リース代
お買い物ごっこ	18,330	5,000	34,900	-13,330	
広報	208,131	250,000	あじわう	41,869	チラシデザイン、印刷、新聞折り込み
事業費（共同事業）	0	150,000	181,700	150,000	
ホームカミングデー	0	150,000	まとう	150,000	
事業費（国際広場）	1,058,390	862,000	75,000	-196,390	
赤中お菓子	8,880	12,000	キャラバン	3,120	材料代
おかしの家	54,140	50,000	0	-4,140	商品仕入れ
みなこいファッションショー	76,000	70,000	広報	-6,000	ヘアメイク、パンフレット、会場使用料
Hello!! World	19,280	50,000	232,617	30,720	景品、会場使用料
カンボジア市場	77,190	80,000	会場・設営	2,810	商品仕入れ
リース料	270,519	300,000	644,294	29,481	物品リース
運営費	510,704	150,000		-360,704	ミールクーポン、ブース出展OV旅費等
会場設営費	41,677	150,000		108,323	音響、ごみ処分、保険等
事務局費	268,604	275,000	281,831	6,396	
手数料	92,050	100,000	137,280	7,950	食品営業許可、道路使用許可、保菌検査、振込手数料等
消耗品費	876	20,000	15,955	19,124	文房具等
			26,100	0	（ミールクーポン等）※事業費へ
食糧費	175,678	150,000	100,156	-25,678	懇親会、慰労会等
通信運搬費	0	5,000	2,340	5,000	報告書郵送料
基金積立金	50,000	50,000	50,000	0	記念事業基金へ積立
予備費	0	315,000	0	315,000	
合　　計	1,796,122	2,107,000	1,500,342	-310,878	

2026年4月6日

第32回みなこいワールドフェスタ実行委員会

実行委員長　　大山　崇人

議案第２号

会計監査報告

2025 年度駒ヶ根協力隊を育てる会の収支決算の監査を 2026 年 4 月 21 日に実施した結果、収支適正であり、計算に誤りがなく、諸帳票類の整備保存は良好であったことを認めます。

2026 年 4 月 24 日

監事 [redacted]

監事 [redacted]

議案第３号

駒ヶ根協力隊を育てる会規約の一部改正~~(案)~~

◆　改正の内容

駒ヶ根協力隊を育てる会規約の一部を次のように改正する。

第１０条（見出しを含む。）中「名誉会長および顧問」を「名誉会長及び顧問並びに相談役」に改める。

附則

この規約は、令和８年４月１日から適用する。

2026年4月24日　提出

駒ヶ根協力隊を育てる会　会長　池﨑　保

議案第４号

2026年度　駒ヶ根協力隊を育てる会　役員(案)

役　職　名	氏名（敬称略）	所　　属	備　考
顧問	佐々木　祥二	長野県議会議員	
	清水　正康	長野県議会議員	
	伊藤　祐三	駒ヶ根市長	
	唐澤　隆	飯島町長	
	宮下　健彦	中川村長	
	天野　早人	宮田村長	
	氣賀澤　葉子	駒ヶ根市議会議長	
	宮脇　寛行	飯島町議会議長	
	松澤　文昭	中川村議会議長	
	川手 三平	宮田村議会議長	
	明石　要一	（一社）協力隊を育てる会会長	
	横田　隆浩	駒ヶ根青年海外協力隊訓練所所長	
	小林　恭介	青年海外協力隊長野県OB会会長	
相談役	池崎　保	前会長	
会長	堀内　好夫		
副会長		駒ヶ根市社会福祉協議会会長	※2019.7～有賀前会長
	田中 篤（小澤 勝巳）	駒ヶ根ロータリークラブ会長（7月1日から）	
	小田切 さち子（田中 清志）	駒ヶ根ライオンズクラブ会長（7月1日から）	
	春日　俊也	駒ヶ根商工会議所会頭	
	西村　箴	上伊那農業協同組合代表理事組合長	
理事	小松原　繁樹	ネパール交流市民の会会長	
	村岡　紳介	昭和伊南総合病院院長	
	窪田　雅則	トカルパのひかり会長	
	ホセ・デ・ヘスス・アビティア	飯島町国際協力会会長	
	外井　優子	青年海外協力隊長野県OB会役員	
	桃沢　拓也	（一社）駒ヶ根青年会議所理事長	
	堀田　直揖	（公社）青年海外協力協会事務局長	
	清水　勉	会員	
幹事長	佐藤　和樹	会員	
副幹事長	大山　崇人	会員	みなこいワールドフェスタ部会
	宮澤　正輝	会員（飯島町国際協力会）	体験入隊部会
	細田　隼平	会員	訓練所活用・広報部会
	坂元　洋	会員	協力隊交流部会
	下島　聡	会員	
幹事	波多野　誠	駒ヶ根青年海外協力隊訓練所	
	西村　務	飯島町企画政策課企画係長	
	鈴木　崇哉	中川村地域政策課むらづくり係長	
	鈴木　仁	宮田村総務課長	
	河辺　陽子	（公社）青年海外協力協会	
	非坪　義文	会員	
	宮脇　哲也	会員	
	湯澤　英喜	会員	
	北原　和明	会員	
	小川　まどか	会員（元JICA海外協力隊）	
	上野　好弘	会員	
	宇佐美　誠	会員	
	小出　和史	会員（一社）駒ヶ根青年会議所	
	野村　裕範	会員（元JICA海外協力隊）	
	北原　照美	会員（元JICA海外協力隊）	
	椎名　千佳子	会員（元JICA海外協力隊）	
	唐澤　国洋	会員（元JICA海外協力隊）	
	塩澤　真洋	会員（元JICA海外協力隊）	
	永井　由美子	会員（元JICA海外協力隊）	
	林　香子	会員（元JICA海外協力隊）	
	松沢　好哲	会員	
監事	北原　岳志	会員	
	小松　恭二	会員	
事務局長	久保田　浩人	駒ヶ根市総務部企画振興課長	

議案第５号

2026年度　駒ヶ根協力隊を育てる会　事業計画~~(案)~~

活動方針

これまで積み重ねてきた43年の歴史を踏まえながら、伊南地域が一体となり、地域の国際理解と交流を深化させるため、訓練所と協力しながら「活動の充実」「組織の活性化」を重点活動として取り組む。

さらに、持続可能な組織づくりに向けて、役員体制や各事業の実施体制の見直しに取り組む。

1　上伊那地域での会員加入促進
2　幹事を中心に部会による事業の実施
　（1）協力隊週間（みなこいワールドフェスタ）部会
　（2）体験入隊部会
　（3）訓練所活用・広報部会
　（4）協力隊交流部会
3　役員体制及び事業実施体制の見直し

主要な活動（【】内は担当部会）

1　「国際交流のまちづくり」事業の推進
　（1）「第33回協力隊週間（みなこいワールドフェスタ）」の主催【(1)】
　（2）中学生体験入隊、高校生体験入隊の主催【(2)】
　（3）駒ヶ根大使村プロジェクトとの連携

2　地域住民による国際協力活動への参加を推進する事業
　（1）「ちいさな国際貢献運動」財源確保のための書き損じはがき等の募集
　（2）「世界の笑顔のためにプログラム」支援のための物品募集

3　JICA海外協力隊の激励・支援事業
　（1）訓練修了時におけるオリジナル記念品（手ぬぐい・隊歌クリアファイル）の贈呈
　（2）訓練生と地域住民との交流会の開催【(4)】
　（3）訓練所との共催による「訓練生向け応援セミナー」の開催
　（4）訓練所内育てる会デスク設置（訓練生への事業広報）【(3)】
　（5）地元出身JICA海外協力隊激励会、帰国隊員報告会の開催
　（6）入所時の激励旗設置(毎隊次)及び更新

4　広報啓発活動

（１）駒ヶ根協力隊を育てる会 NEWS の発行、会員へ発送【(3)】

（２）会オリジナルロゴ及びグッズの制作【(3)】

（３）ホームページ、SNS 等を活用した活動の紹介　随時【(3)】

（４）「クロスロード」の購読、配布（23 カ所）　毎月１回【(3)】

（５）JICA 駒ヶ根広報紙「信州発　国際協力」の配布【(3)】

5　その他

JICA、JOCA、（一社）駒ヶ根青年会議所、（一社）協力隊を育てる会、長野県協力隊を育てる会、青年海外協力隊長野県 OB 会、地元国際交流団体等、関係団体との連携活動

議案第６号

2026年度　駒ヶ根協力隊を育てる会　収支予算書~~(案)~~

収入	1,345,000 円
支出	1,345,000 円
収入支出差引	0 円

＜収入の部＞　　（単位　円）

費　目	2026年度 (A)	2025年度 (B)	比　較 (A－B)	摘　要
繰越金	314,747	402,946	△ 88,199	
会　費	600,000	630,000	△ 30,000	2026年度会費　会員数 421 (個人 298　団体 26　法人 97)
助成金	280,000	280,000	0	(一社)協力隊を育てる会、JICA社会還元促進費
負担金	150,000	150,000	0	総会後懇親会負担金、体験入隊負担金、隊員OB旅費 MWF実行委員会負担分
雑収入	253	54	199	預金利息等
計	1,345,000	1,463,000	△ 118,000	

＜支出の部＞　　（単位　円）

費　目	2026年度 (A)	2025年度 (B)	比　較 (A－B)	摘　要
事業費	1,050,000	1,150,000	△ 100,000	
みなこいワールドフェスタ	400,000	400,000	0	負担金、ブース出展隊員OV旅費
体験入隊	100,000	100,000	0	食事代、保険料他
海外協力隊等記念品	200,000	300,000	△ 100,000	オリジナル手ぬぐい
啓発事業	120,000	120,000	0	育てる会NEWS、会オリジナルグッズ、激励旗修繕、訓練生と地域住民との交流会、クロスロード購読
激励会・報告会等	200,000	200,000	0	地元出身隊員激励会、帰国隊員報告会
国際交流事業	10,000	10,000	0	
交流諸費	20,000	20,000	0	
事務費	221,000	270,000	△ 49,000	
印刷・通信費	170,000	170,000	0	各種通知発送料
会議・旅費	30,000	75,000	△ 45,000	(一社)協力隊を育てる会総会出席
他団体会費	11,000	15,000	△ 4,000	(一社)協力隊を育てる会
備品・消耗品	10,000	10,000	0	
予備費	74,000	43,000	31,000	
計	1,345,000	1,463,000	△ 118,000	

2026年4月24日
駒ヶ根協力隊を育てる会　会長　堀内 好夫

議案第６号

2026年度「ちいさな国際貢献運動」特別会計収支予算書~~(案)~~

収入	6,021,000 円
支出	6,021,000 円
収入支出差引	0 円

＜収入の部＞

（単位　円）

費　目	2026年度 (A)	2025年度 (B)	比　較 (A－B)	摘　要
繰越金	5,620,898	5,336,633	284,265	
収入	400,000	400,000	0	書き損じはがき・切手の換金
雑収入	102	367	△ 265	預金利息等
計	6,021,000	5,737,000	284,000	

＜支出の部＞

（単位　円）

費　目	2026年度 (A)	2025年度 (B)	比　較 (A－B)	摘　要
通信運搬費	10,000	10,000	0	学用品運搬費
ちいさな国際貢献運動	900,000	900,000	0	200,000円～300,000円/件　3件分
消耗品	25,000	25,000	0	書き損じはがき・切手回収封筒
予備費	5,086,000	4,802,000	284,000	
計	6,021,000	5,737,000	284,000	

2026年4月24日

駒ヶ根協力隊を育てる会　会長　堀内 好夫